

『若い』 作：ポチ子

『若い』 作：ポチ子

年齢なんて関係ない。

挑戦するのに遅すぎることはない。

これからの一生で、

今が一番若いんだから。

そんな言葉に励まされて、

やってみようと一歩踏み出した。

そしたら言われるんだ。

正直言うと、

その年齢だと厳しいですね。

まだお若いから。

これが30代、40代になると厳しくなりますよ？

年齢ってそんな気持ちくらいで乗り切れるものじゃない。

私は書類を出したただけで通ったけど、

40代のおばさんは無理で。

中学生のあの子は話を聞いてもらえるけど、

私は聞いてもらえない。

遅すぎることはある。

それで、

もうどうにもならないことだってあるのに。

その人は意地悪だから、

大丈夫だって私たちに言う。

だって、生きてれば分かるから。

普段はその人も年齢で人を決めつけて、

ダメだって言ってるのに、

それを無かったことにしてるんだ。

— 終わり —